

各 位

2024年7月29日

会社名 河 西 工 業 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 社長役員 半谷 勝二
(コード：7256 東証スタンダード)
問合せ先 取締役専務役員 小川 耕一
(TEL：0467-75-1125)

第93期(2024年3月期)有価証券報告書の提出および 過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出に関するお知らせ

当社は、2024年6月28日付適時開示「第93期(2024年3月期)有価証券報告書の提出期限延長申請に係る承認に関するお知らせ」に記載の通り、2024年7月29日を期限として、2024年3月期の有価証券報告書の提出期限延長の承認を受けておりましたが、本日開催の取締役会において、当期(2024年3月期)の有価証券報告書及び過年度の有価証券報告書等に係る訂正報告書の提出を決議し、本日付で2024年3月期有価証券報告書及び過年度の有価証券報告書等に係る訂正報告書を関東財務局へ提出いたしましたので、お知らせいたします。

今回の有価証券報告書の提出の遅れならびに過年度決算の訂正により株主、投資家をはじめとする関係者の皆様に多大なるご迷惑、ご心配をおかけいたしましたこと、心よりお詫び申し上げます。

なお、2025年3月期第1四半期決算短信につきましては、2024年8月14日の提出を予定しております。

記

1. 本日提出した有価証券報告書及び過年度の有価証券報告書等の訂正報告書

(1) 有価証券報告書

第93期(自2023年4月1日至2024年3月31日)

(2) 有価証券報告書の訂正報告書

第90期(自2020年4月1日至2021年3月31日)

第91期(自2021年4月1日至2022年3月31日)

第92期(自2022年4月1日至2023年3月31日)

(3) 四半期報告書の訂正報告書

第91期第1四半期(自2021年4月1日至2021年6月30日)

第91期第2四半期(自2021年7月1日至2021年9月30日)

第91期第3四半期(自2021年10月1日至2021年12月31日)

第92期第1四半期(自2022年4月1日至2022年6月30日)

第92期第2四半期(自2022年7月1日至2022年9月30日)

第92期第3四半期(自2022年10月1日至2022年12月31日)

第93期第1四半期(自2023年4月1日至2023年6月30日)

第93期第2四半期(自2023年7月1日至2023年9月30日)

第93期第3四半期(自2023年10月1日至2023年12月31日)

2. 訂正の理由

当社は、2024年7月22日付適時開示「過年度決算短信等の訂正に関するお知らせ」に記載の通り、2023年3月期決算において、連結子会社であるKASAI MEXICANA S. A. DE C. V.（以下「KMEX」といいます。）の決算処理及び正確性を確認する手続きの整備・運用が不十分であったことなどに起因し、製造原価及び買掛金の計上誤りや棚卸資産の評価誤り等の相当数の誤りがあったため、同期第1四半期から第3四半期までの四半期報告書及び四半期決算短信を修正いたしました。これにより、当社は、2023年3月期において財務報告に係る内部統制に開示すべき重要な不備があるとして開示を行っております。

2024年3月期においては、KMEXと当社が一体となり、KMEXの管理体制の再構築に真摯に取り組んだ結果、一定の改善が図られましたが、引き続き内部統制上の課題の解決に向けた取組みが必要となっております。

このような中、KMEXにおいては、2022年12月期（当社における2023年3月期）及び2023年12月期（当社における2024年3月）において、過年度に起因する多数の誤り（売掛金・固定資産の減価償却等の計上相違など）を発見しておりましたが、それらに加えて、決算作業の過程で、更にKMEXにおいて米国会計基準に従って計算すべき為替換算（ペソ/ドル）について、同期以前からその計算方法が誤っていたことが判明し、誤りの累計金額が増大しました。その結果、監査人とも協議の上、2021年3月期以降の各四半期及び各年度の連結財務諸表の訂正を行いました。

3. 訂正による過年度業績への影響

今回の訂正による過年度業績への影響につきましては、2024年7月29日付適時開示「(訂正)「過年度決算短信等の訂正に関するお知らせ」の一部訂正について」に記載の通りです。

以 上